



三川小学校のスローガン **よく学び、よく遊べ！そして助け合う三川っ子！**

育て！ ふるさと旭を 愛する心

毎年実施している「親子海岸清掃」ですが、今年度は、56名の保護者の皆さんにご参加いただき、6月20日(金)に、開催しました。



海岸までは、学校から歩いて行きました。1年は、6年と手をつないで歩きます。車道を歩くときは、6年が外側を歩いて、1年を守ります。



保護者の方と協力して、海岸に落ちているさまざまなごみを拾いました。短い時間でしたが、こんなに多くのごみを拾うことができ、その分、地元の海岸がきれいになって、大満足でした。



7月1日(火)は、旭市政20周年記念給食が提供されました。メニューはどれも、旭市の名産品ばかりです。デザートのにしんゼリーには、給食の食材のキャラクターカードが入っていました。子ども達は、おいしく食



べながら、旭市の名産品について、楽しく学ぶことができました。



7月3日(木)には、地元のサーフィンインストラクターの方々を講師に迎え、千葉県スポーツ振興事業のサーフィン体験教室を実施しました。対象は4～6年です。

まずは、ボードの上に乗るところから始めました。インストラクターが支えてくださるので、安心です。



次は、パドルング。両手で水をかいて、前に進みます。体のバランスをとって、腕を動かします。



そのうち、ボードの上に立つ児童が続出しました。すばらしいチャレンジ精神です。



最後は、グループ別のパドルングレースを行いました。プールサイドに応援の声が響き渡りました。



サーフィン教室終了後、ある児童は、「小学校生活の中で一番楽しかった！」と満面の笑みで話していました。

市政20周年を迎える旭。ふるさと旭を大好きになり、海に近い三川小だからこそできる行事を、今後も実施していきます。

校長 ** **

車いすと松葉杖をいただきました

三川地区社会福祉協議会から、車いす1台と松葉杖の低学年用・高学年用の2種類をいただきました。

これで、児童が足をケガしてしまった場合に、対応できるようになりました。また、車いすは、福祉教育の授業を行うときにも、活用することができます。

本当にありがとうございます。大切にに使わせていただきます。



【社会福祉協議会から】

7月の読書賞

7月の読書賞は、4年の****さんが受賞しました。

昨年度から、家庭読書の分も、読書カードに記入できるようになっています。夏休み期間は、時間もたっぷりありますので、豊かな家読(うちどく)時間を満喫してほしいと思います。夏休み明け、読書賞の児童が、ますます増えることを期待しています。



7月の暗唱名人



7月中に暗唱名人になった18名の児童の皆さんを紹介します。

1年: ****さん・****さん・****さん

3年: ****さん・****さん・****さん・****さん・****さん・****さん・****さん・****さん

4年: ****さん

5年: ****さん・****さん・****さん・****さん

4～7月までに、44名の児童が合格しました。初めての試みに積極的にチャレンジする姿はすばらしいです。9月以降の校長室チャレンジにも、大勢の子ども達の挑戦を待っています。

どんどん体験を！

本校では、多くの体験学習を重視し、ふるさと旭に誇りをもち、グローバル社会で主体的に活躍できる児童の育成を目指しています。



【田植え】



【寄せ植え体験教室】



【情報モラル教室】



【租税教室】



【平和教室】

多くの体験教室を実施するに当たっては、さまざまな立場の講師の方々にご協力いただいております。感謝の気持ちでいっぱいです。

また、調理実習等の授業では、保護者の方々にご協力をいただき、安全に実施できました。



このような多くの体験を通して、自己の将来を思い描き、夢に向かって自ら挑戦し続けることができる児童を育てていきたいと考えています。

長い夏休みにも、さまざまな体験をし、9月1日に元気に会えることを楽しみにしています。

